

第114回医師国試対策

メディアックメディア 医師国試模試

MEDIC MEDIA practice exam for National Doctor's Exam

受験期間

2019年11月9日～12月27日

**充実した検索機能で自分のスタイルに合わせて
復習ができる！**

間違えた問題

苦手分野

正答率

検索方法を組み合わせれば、
みんなが解けて
自分が間違えた問題を
絞り込むことも可能！！

QBオンライン、イヤースト、病気がみえると連携！

選択肢解説

- a 男女比は1：3～5で女性に多い。
- b Reynaud症状は全身性強皮症の初発症状として80%以上にみられる。
- c 予後を左右する合併症は肺動脈症と肺血栓症である。
- d 爪上皮出血点は70%以上が陽性であり、爪上皮内の点状の黒色点として、乾燥後爪根にループ状の血管拡張を伴うことが多いため重要な所見である。
- x e 食道下部2/3の拡張や収縮能の低下が特徴的である。

基本事項など

診断特徴

98053, 97A54, 93E12, 86C16～18, 85B26

臨床的意義

確定診断は前腕伸縮部位1/3の部位から生検し、膠原繊維の肥化・増殖を確認する。また、血液検査では、特徴的な自己抗体を検出すれば、診断や予後の確定に役立つ。

参照ページで

効率よく学べる！



QB オンラインで
関連する国試の
過去問が解ける！

※ WEB 解説からのリンクは
QB オンライン利用者の
みの機能となります。

QBonline (WEB)

98053

65歳の男性、季節の発白化と発熱を繰り返した。5年前の冬から寒冷時に手指が青白くなり、紫赤に変色することに気付いている。診断：紫白(-)、紫赤(-)、血清陽性、赤血球420万、Hb 14.0g/dl、白血球6,500、血小板22万、尿酸値異常：CRP 0.1mg/dl、ESR 10.240mm (基準20以下)、HbA1c 5.6mmol (+)、HbA1c 7.0% (-)。

この患者で考えられるのはどれか。2つ選べ。

- 脳血管障害
- 食道運動機能低下
- 紫斑性肺炎
- 肺血栓症
- 強皮症

お申し込み・詳細は [メディックメディア 医師国試模試](https://moshi.medilink-study.com/kokushi/) 検索

<https://moshi.medilink-study.com/kokushi/>